



みんなそろって投票しましょう
投票日は
4月12日(日)
です

県知事・
県議会議員選挙

▶投票できる人は、平成7年4月13日までに生まれた人

投票できる人は、平成7年4月13日までに生まれた人で、日野町に住所がある人です。ただし、転入した人は、平成26年12月25日までに転入届を済ませていることが必要です。

▶入場券を忘れずに持参してください

投票に行くときは、あらかじめ送付された投票所入場券を持参ください。
なお、入場券が届かない場合や無くしてしまった場合でも選挙人名簿に登録されていれば投票できますので、投票所の受付に申し出てください。

◆期日前投票・不在者投票は、3月27日(金)～4月11日(土)まで
※県議会議員選挙の投票期間は、4月4日(土)～11日(土)までです。

【期日前投票】

投票日に仕事や旅行の予定がある人、レジャーや買い物などで投票区を離れる予定の人は、期日前投票をしておきましょう。

- ▶期日前投票場所 日野町役場2階 会議室
- ▶期日前投票時間 午前8時30分から午後8時まで

【不在者投票】

日野町に住所がありながら、日野町以外の市町村に滞在中の人や、指定病院、老人ホームに入院・入所している人は、従来どおり「不在者投票」ができますので、詳しくは、町選挙管理委員会(役場総務課内)までお問い合わせください。

※郵便投票証明書の交付を受けている人は、郵便による不在者投票ができます。投票用紙などは、4月8日(水)までに、町選挙管理委員会に請求してください。

▶投票所は、町内9カ所です 入場券に記載されている投票所で投票してください。

投票区名	投票所施設名	投票区内の地区名	投票時間
第1投票区	町公民館	黒坂1～7区、下黒坂、根妻、下菅、中菅、中菅中央、近江・畑、小河内、布瀬谷	午前7時～午後8時
第2投票区	久住集会所	久住	午前7時～午後5時
第3投票区	菅福公会堂	下上菅、中上菅、上上菅、諏訪、井ノ原、漆原、下福長	午前7時～午後6時
第4投票区	奥渡公民館	榎市、小原・別所	午前7時～午後6時
第5投票区	老人憩の家	津地、安原、下榎1・2区、上本郷、下本郷	午前7時～午後7時
第6投票区	山村開発センター	根雨1～6区、三谷1・2区、貝原、高尾、舟場、野田	午前7時～午後8時
第7投票区	金持公民館	後谷、金持	午前7時～午後6時
第8投票区	板井原公民館	板井原	午前7時～午後5時
第9投票区	真住公民館 (旧町青年の家)	濁谷、門谷、秋縄、三土	午前7時～午後6時

※4月26日(日)には町議会議員選挙が行われます。詳細は「広報ひのおしらせ版4月6日号」に掲載します。(立候補予定者説明会は4月8日(水)です)

【問合せ】町選挙管理委員会(役場総務課内) 電話72-0331

4,821万3千円を追加補正

地方創生事業関連

『人を呼び込み、転出の流れを止め、町再生へつなげる』

3月3日から、平成27年度第2回日野町議会定例会が開かれ、今年度の一般会計補正予算などについて審議されました。

予算については、日野町版地方創生事業（地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業）を計上し翌年度に繰り越すことで、平成27年度当初予算と一体的に運営します。

結果、今年度の一般会計予算は、4821万3千円を追加補正し、総額およそ32億1560万8千円になりました。一般会計3月補正の主な事業（地方創生事業）の内容・予算額は、下の表のとおりです。

日野町版地方創生事業

▼地方創生先行型 『次世代の育成・地域資源の活用・安全安心な暮らしを守る』を3本柱に。

事業名	主な事業内容	予算額(千円)	
次世代の育成	若者移住者による定住推進プロジェクト	若者移住者を中心とした組織に移住関係業務を委託し、移住者の受け入れ態勢の向上を図る。①移住者意見交換会の設置および開催②移住関係の相談業務を委託③日野町紹介パンフレットの作成、など	2,331
	日野高校魅力向上事業	平成26年度に設置した「日野高等学校魅力向上コーディネーター」を有効に活用するため、先進地の視察研修、地域の講師や魅力向上に必要な講師を招き、学校とは別の角度で生徒や教員のスキルアップを行うための経費	500
	すくすく「ひのっこ」子育て応援事業	出生から中学校入学時まで、切れ目のない子育て支援を行い、子どもの健全育成、保護者の経済的な負担の軽減を推進する。	2,389
	日野町教育ICT活用事業	小中学校のICT（情報通信技術）環境を整備し、電子黒板、タブレットなどを活用した授業や交流活動を行い、教育環境の充実を図る。	8,544
	ひのっこのびのび育成事業	地域と連携し、保育所児童を感情豊か、健やかに育てる。 ①体験事業：アユつかみ・イモ掘り・福祉施設交流など②児童支援員を配置する。	3,974
	命を考える授業	小中学校で、「命」「生死」を考える授業を、鳥取大学医学部地域医療学講座に委託する。	150
地域資源の活用	日野町ブランド特産品開発	全国に通用する特産品の生産と販路の拡大を図り、安定した雇用を創出する。	1,960
	郷土料理じゃぶ汁紹介事業	郷土料理として伝わる「じゃぶ汁」を健康メニュー化し、イベントでの試食や郷土料理教室の開催などを通して、広く紹介する。	360
	ひの町中（まぢじゅう）町中（まちなか）図書館	店舗や集会所など町内で人が集まる場所に図書を配置し、地域の出会いの場、交流の場とする。図書のある町、図書館によるまちづくり、魅力ある町として発信する。	1,200
	「漫画四人書生」キャラクターグッズ作成	2015年で生誕130年となる日野町出身の洋画家・木山義喬の作品「漫画四人書生」に登場するキャラクターを、町のさまざまな出版物などに使用し、町をPRする。	1,050
	統一デザインによる観光看板イメージアップ事業	観光案内看板のデザインをデザイナーに委託し、統一感のある看板を作成。観光地のイメージアップと町の魅力向上を図る。	4,000
	都合山遺跡等たたら活用推進事業	都合山たたら遺跡を町内外に広くPRし、観光客・見物客の増加を目指す。また、専門家の意見も聞きながら活用方法の検討を行う。	1,610
暮らしを守る安心安全な調査事業	鳥取大学との連携による住民包括ケアシステム構築事業	高齢化に伴う地域健康課題などの調査研究や健康意識の向上に向けた啓発、研修会などの事業を鳥取大学医学部に委託。同大学や日野病院と連携し、地域包括ケアシステムの構築を図る。	1,625
	空き家調査事業	町内に点在する空き家を有効活用するため、空き家調査や移住定住相談などを専門で行う職員を雇用し、移住定住促進を図る。	2,539
	高速ブロードバンド検討会	固定ブロードバンドや公衆無線LANの先進地を視察し、今後の日野町の情報化に向けた在り方を検討する。	204
	戦略策定基礎資料収集委託	総合戦略策定に向けた基礎資料収集委託料	1,000

▼地方創生消費喚起型 地域消費を促し、町内外から人を呼べるまちづくりをめざす。

事業名	主な事業内容	予算額(千円)	
商工会へ委託	日野町プレミアム付き商品券発行事業	地域の消費喚起を促すため、25%のプレミアム付き商品券を発行する。	10,000
	昼食限定スタンプラリー事業	町内の飲食店で使える昼食限定スタンプラリーを実施。500円以上のメニューで1回の食事につき1つのスタンプ、4つ集めると500円分の商品券になる。	
	ひのっこ世帯応援地域商品券発行事業	15歳以下の子どもがいる世帯に対し、地域商品券を配布する。子ども1人につき5,000円券を無償で交付。	
直町営	ひのっこ世帯応援地域商品券の発送事務を行う臨時職員の賃金および郵送料	202	

◆日野町版地方創生事業は、「広報ひの4月号」で、町の重点施策としてより具体的に紹介します。